

ほけんだより 6月

大阪市立柴島中学校 保健室
令和 7年 6月 27日 NO.5

梅雨入りし、雨の多い季節がやってきました。湿気で校舎内が滑りやすくなることがあります。いつも以上に気をつけてください。登下校中の傘の扱いにも注意が必要です。傘をさすことで見通しが悪くなったり、周りが見えにくくなることで、けがや事故につながることもあります。特に柴島中付近は細い道が多いので、より注意が必要です。雨が降ると、気持ちが沈んだり、元気が出なくなったりする人もいるかもしれません。でも、少し周りを見渡してみると、雨に濡れたアジサイの花や水たまりに落ちる雨粒の波紋はとてもきれいで、この季節しか味わうことができません。少し、雨の季節も楽しんでみてください。



4月から始まった今年度の定期健康診断が、先日、無事に終わりました。今年度も、とてもスムーズに検診を終えることができて嬉しく思っています。どの校医さんからも、「検診の態度も、待っている姿勢も何も言うことがないくらい、柴島の生徒は素晴らしい」とお褒めの言葉をいただきました。たくさんの協力、ありがとうございました！

さて、定期健康診断後に医療機関の受診が必要な生徒には、受診勧告を渡しています。受診勧告が手元にある人は、できるだけ早急に医療機関を受診しましょう。医療機関を受診した後は、報告書を中学校まで提出してください。

“食中毒注意報”発令中！

梅雨から夏にかけて、ジメジメとした蒸し暑い日が続きます。この時期の「高温」と「多湿」は、どちらも細菌が繁殖しやすい環境のため、食中毒の発生に注意が必要です。細菌を、食べ物・飲み物に寄せ付けないようにするには…



手・調理器具・
材料をよく洗う



適切な温度で保管し
調理後は早めに食べる



食べ物に
しっかり火を通す

こんなタイプの食中毒も増加中！

STOP ⚠ 食中毒



テイクアウトや、フードデリバリーでの食中毒

テイクアウトやフードデリバリーでは、調理してから顧客が食べるまでの時間が長くなることがあり、気温の高い時期は食中毒のリスクが高まります。購入者側としても、届いたら出来るだけ早めに食べるようにしましょう。

飲みかけのペットボトルでの食中毒

「開栓後はすぐにお飲みください。」と、ペットボトル飲料のラベルに「すぐに」や「早めに」と、注意書きがあるのは知っていますか？ペットボトルは、一度口をつけると菌の温床になると言われています。時間が経つと、雑菌はペットボトルの中で何万倍にも増殖します。可能なら直接口をつけずに、コップに移して飲むほうが良いですが、口をつけたペットボトル飲料は出来るだけ早く飲み切って、時間が経ったものは飲まずに処分するようにしましょう。